

長野県長野市立戸隠小学校

日程: 2019年11月21日(木)
 時間: 授業 13:55~14:40(5時間目)
 協議 14:45~15:30

会場: 授業 南学習室
 協議 南学習室

対象: 5年1組 20名

講師: 月岡 正明 先生
 東京都教育庁指導部指導企画課
 東京都教育相談センター 所属

【本時のねらい】

日本の貿易における船舶による海上輸送や貿易港の様子、それに携わる人々の働きについて調べ、海上輸送や貿易港で働く人たちが貿易や日本の産業や国民の暮らしを支えていることが分かる。

5年生社会科学学習指導案 「貿易を支える港や船の役割と働く人々」

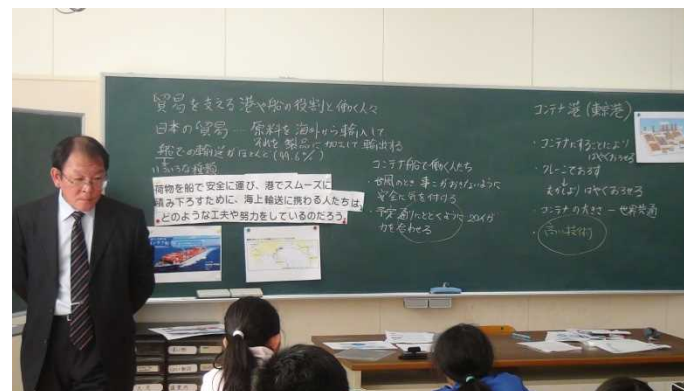
主な学習活動	内容	資料 ◆指導上の留意点
導入	○前時に学習した「我が国の主な輸出・輸入品」について確認するとともに、「船と飛行機の日本の貿易量の割合」や「船の種類」の資料から分かることを発表する。 ・工業で使う燃料や原料を外国から輸入し、それを製品に加工して輸出している。 ・船による貿易量が最も多い。 ・運ぶものによって様々な種類の船がある。	○船と飛行機の日本の貿易量の割合。 ○船の種類。 ◆貿易において、船舶による海上輸送が中心であることに気付かせる。
10分	○輸入の際、輸送船の安全な航行ができなかったり、港での積み下ろしなどがスムーズにいかなかったりしたら、産業や国民生活にどのような影響があるのか話し合う。 ・燃料や電気、原料が不足し、工場での生産が止まってしまう。 ・電気の生産量が低下し、人々の生活がものすごく不便になる。	○ある輸入品の海上輸送ルート。 ◆台風などで輸送船が沈んでしまったり、港でスムーズに船からの積み下ろしができなくなったりしたら産業や国民生活にどのような

	<ul style="list-style-type: none"> 生活に必要なものが不足し、生活できなくなる。 ○本日の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 安全に船で荷物を運び、港でのスムーズな積み下ろしのために、海上輸送にたずさわる人々は、どのような工夫や努力をしているのだろうか。 </div>	影響があるのか問いかけ、その影響の大きさから安全な船の航行や効率的な積み下ろしのために海上輸送に携わる人々の工夫や努力について問題意識をもたせる。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○海上輸送船の安全な航行のための取り組みについて資料から調べる。 ・台風の際は、事故が起きないように安全に気を付けて航海する。 ・予定通りに届けられるようにコンテナ船にいる20名ほどの乗組員が力を合わせながら仕事をする。 ・船員のコミュニケーションをしっかりと取るようにする。 ○東京港のコンテナ埠頭の施設や効率的に品物を積み下ろすための工夫や努力について調べる。 ・東京港では、約3,500万トンの品物が輸入されている。 ・コンテナ船が着く岸壁があり、ガントリークレーンやトランスファークレーンなどの設備がある。 ・コンテナという箱に品物が入られ、ガントリークレーンで船から港やトラックに積み下ろされている。 ・コンテナには、たくさんの種類のもが入られ、大きさは世界共通である。 ・ガントリークレーンで重さが30t以上あるコンテナを約2分で積み下ろす。 ・コンテナを使って積み下ろしをすることで昔より荷物の積み下ろしが簡単になり積み下ろしにかかる時間も大幅に短縮された。 ・たくさんのコンテナが積まれトラックで各地に運ばれる。 ・ガントリークレーンを操作し、正確にコンテナを移動させるには高度な技術が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎コンテナ船の写真。 ◎コンテナ船の航路。 ◎コンテナ船の内部のイラスト。 ◎コンテナ船の船長大森さんの話。 ◆事故を起こさないための工夫や努力について記述している所にアンダーラインを引かせる。 ◆出てきた地名は、地図帳で確認する。 ◎東京港の全景(大型テレビ)。 ◎東京港の取り扱い貨物量(大型テレビ)。 ◎東京港の埠頭の分布図(大型テレビ)。 ◎大井埠頭の全景(大型テレビ)。 ◆コンテナ埠頭の部分を四角で囲んで示すようにして、位置が分かるようにする。 ◎コンテナ埠頭の施設紹介。(大型テレビ) ◎コンテナ輸送について(「みなが支える私たちの暮らし Life」-国土交通省パンフレットをもとにした自作資料)。 ◎PC-18 ガントリークレーンの概要(神戸港の事例、you-tubeの動画)。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習課題について分かったことを発表する。 ・海上輸送に携わる人たちは、安全に荷物を運ぶために協力して気を付けて船を運転していた。 ・スムーズに荷物を積み下ろすためにコンテナ化を進めたりガントリークレーンの操作を気を付けて行ったりしていた。 ○学習したことをもとに、海上輸送で働く人たちに手紙を書く。 ・皆さんが、船による安全な輸送に努力したり、港での積み下ろしの仕事にやりがいをもって工夫し頑張ったりしていることで、日本の産業や私たちの暮らしが支えられていることに感謝したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆板書をもとに今日の学習を振り返るようにする。 ◎手紙風のワークシート。 ◆二つの仕事に携わる人の共通点である、仕事に対するやりがいについても押さえるようにする。

長野県長野市立戸隠小学校



↑ 授業風景①



↑ 授業内容

↓ 授業風景②

↓ ビデオを視聴



長野県長野市立戸隠小学校

【児童の感想】

手でものを運ぶと60時間
かかっていたのに機械など
約2分でできてしまうこと
おどろいた。

コンテナ船で働いている
人が、たった20人しかいないなん
て、おどろきました！

船は一種類^{大船}だけではなく
何種類^{大船}もあってびっくりした
船の中はどんな？いるか知り
えなかった。

みんなの協力もあって、
いつも運ばれてきてい
るんだと分かりました。コンテ
ナの大きさや物が分かり
ました。

船のこじり^{こじり}がかった^{こじり}ことは
船は、人にがくた^{がくた}つし、に
ちつをいっばい^{いっばい}はこでるし、
おじ、トラックが自動車^{自動車}の
おもりにおつた^{おつた}こじりはこでる
からいいと思いまおろして、
船は人にがくた^{がくた}つんだ^だか
らいいと思いました。

コンテナをはこぶ^{こぶ}人の
ことをしるなかくて
今日、コンテナをはこぶ^{こぶ}人
のことについてしれ
うれしかったです。